

# 福井いきいき会新聞

10 福井市：6 頁副  
 年：い井29 行岡  
 1 行き福9-28 行岡  
 2021 発行：大16-発吉  
 月井会中0776者長  
 4 任会

## 一生勉強 一生感動 一生青春 (第34号)

### 文化祭成功裏に終了

当会初の文化祭が、十月三日(日)、八ピリンホールで開催され、百八十名以上の参加者を得て、大成功のうちに終了しました。

晴天に恵まれた初秋の一日、午前九時から展示の準備や、舞台でのリハーサルを終え、正午には、予定通り開場し、来場者を迎えることが増えていく来場者は、



咲き乱れるコスモスの花 (グリーンセンター)

会場入り口のロビーに展示された、参加者の作品や、全二十四のサークルのポスターを見ながら、舞台会場に入っていく様子を見た。

舞台発表は、定時の午後一時に始まり、福井会長の文化祭開演の挨拶があり、続いて杉本知事からの活動の始めの挨拶、副知事の挨拶、高年齢者サークルを展覧していることは素晴らしいこと、ご祝辞を頂くことができ

### 福井会長のお礼の言葉

昨年来ご支援をいただいた杉本知事をはじめとする行政の皆様、それに福井信用金庫からの助成金のおかげで、念願の文化祭を大成功裏に終えることができました。また本文化祭を開催できたのは、応援してくださった会員の皆さんのおかげであり、これにお礼を申し上げます。

本来ですと、当会発足後十年目ぐらいに開催するのが良いのですが、会員の高齢化が進んで来ましたので、今を期して開催する方が、当会を支えてくださった皆様にお応えできるのではないかと考えた次第です。当日は、百八十名を超える方々が参加されました。しかし、これからは六十代や七十代の方々にも当会をご理解いただき、会員が健康な高齢者として、生きていくような新たな仲間づくりをしていきたいと思っております。

ご多忙の御身にもかかわらず、知事は、福井いきいき会の活動の概要と、合唱サークルの七曲の合唱を聞いていただいた後、満場の拍手の中で退場されました。続いて本文化祭の目玉である当会芸能クラブの劇団高年齢者の皆さんが、演劇「竹の子と嫁さん」を見事な演技で演じられ、喝采を浴びました。

ここで一旦十分の休憩時間をとり、後半の舞台には、「あるく」の指導者による健康体操から始まり、カラオケサークルのメンバー七人によるカラオケの発表、川柳同好会および短歌の会は、会員のおよび短歌の会は、会員のおよび短歌の会は、会員に大きく投影して、夫々



客席の状況



挨拶をされる杉本知事

三人の詠み人によって読み上げられました。最後の演目は、うたのサロンの華音さんの三姉妹のリードで、会場の皆さんがたくさんの懐かしい歌を口ずさまれました。

べてのプログラムは、予定より少し早く終了し、小林副会長の閉会挨拶で舞台発表は終了しました。

本文化祭を成功に導いた各プログラムの責任者、出演者や展示品の出品者、司会者等の皆さんの、ご苦労やその成果を記録として、ここから第六面に各部門の責任者が報告をさせていただきます。ぜひご覧ください。

**文化祭の記録**

**福井会長の挨拶**

杉本知事さんには、大変お忙しい中ご来場いただき、本当にありがとうございます。

私にとりましては、やっとな今日の日を迎えられたとの思いですが、この文化祭が開催できたのもスタッフの皆さんののおかげと感謝しております。

いきいき会を八年前に始めた時は、まだ七十歳半ばでしたが、今では八十五歳、体力の限界を感じています。これからは若い方に、六十から七十代の方々にも、当会に入会していただき、いきいき会を益々活性化していきたいと思っております。

いきいき会の一モットーは、一生勉強、一生感動、一生青春です。無理と感じており、これが

からは、一生感動、一生感謝、そして助け合いの気持ちで、やっていきたいと思っております。どうか皆様には最後まで、文化祭を楽しんでいただくようお願いいたします。

**杉本知事の祝辞**

こんにちは杉本です。今日、はじめて開催される福井いきいき会の文化祭にたくさんの方が集まりになり、また多くの声が出して話をする。お腹から声を出すことは力維持のためにも大切なことだと思います。それと、ぜひかな会費で参加できるところも良いと思っております。人生百年時代を受けたいです。人生百年時代を受けたいです。人生百年時代を受けたいです。

私は、福井会長とは十五年ほど前からの付き合いですが、今年の春先コロナの第三波と第四波の間、福井さんが県庁にいられて、十月三日は絶対に空けておいてほしいと頼まれて、わかってた約束をしました。皆さんの心がけが良かったのでしよう。ずっと出していた県独自の緊急事態宣言も今日のために(?)解除されました。この会ができた頃、二十名だった会員が百人に、そして今は三百五十人にもなっているという事は、素晴らしいことだと思います。人生百年時代と言われてはいますが、言葉だけではなく、この会の皆さんは

百歳まで元気に生きられるかなと言う感じを抱いております。

この会が良いのは皆さん楽しんでやっているとですね。川柳、短歌、カラオケ、コーラス、演劇、健康麻雀、ピンポンなど、家の中に居ると引きこもりになつてしまいがちですが、こうして皆さんが話をして、人と会って声を出して話をする。お腹から声を出すことは力維持のためにも大切なことだと思います。それと、ぜひかな会費で参加できるところも良いと思っております。人生百年時代を受けたいです。人生百年時代を受けたいです。人生百年時代を受けたいです。

(文責 吉岡 芳夫)

**文化祭の計画と福井いきいき会の紹介**

福井会長が、コロナ感染の収束の見通しが無い中、十月三日(日)という日を決め、文化祭開催のために会場の予約をとつた。突然話されたときに、来年まで待つても良いのではと意見を言いました。

したが、なんとしても早くやりたいと頑固なので、それなら、十月にコロナがまだひどい状態なら延期すればいい、準備だけはしましよと言つて、文化祭の詳細計画を作りました。

福井いきいき会とは

- 現在の福井いきいき会
  - 福井いきいき会 高年齢者が24のサークルを、健康を
  - 入会金、いたぐく、会費が、きと通じ
  - 福井いきいき会 動き公開し、果の報告
- 健康麻雀部会
  - 当サークルは、吸わず、吸わず、離けずの3条件を守って、麻雀を
- 芸術倶楽部
  - 座長 林 幸男
  - 爆笑劇 「私になった大聖様」 「三途の川の爺さん」 「胎室受女房」 などたくさん
  - 各番で公演

いきいき会紹介の映像の例

ラム内容を説明し、実行委員会委員の役割分担と当日までにやらなければならぬことを決めていきました。

今回の文化祭は、ハピリンホールでの発表の二つで、展示では、当会の特徴である豊富なサークル活動と、スタッフが紹介する作品を展示する中、制作した作品を展示すること、そのほか、合唱、芸能クラブの新演目の披露、健康体操、カラオケ、川柳や短歌の披露、そして会場の人と一緒に唄う「うたのサロン」でした。

概要は分かっていただけたのではないかと考えています。

**合唱サークル**

昨年来、コロナ禍による緊急事態が繰り返される中、合唱する事は特に無理と言われ、コンサートは全て中止になつてしまいました。会場の使用禁止を残念に思いながらひたすらコロナ収束を願つておりましたが、今年の一ヶ月に、福井会長より電話があり、十月三日(日)にハピリンホールの予約を取れ文化祭を開くことに



合唱の状況

「て演 題の員配会水ん演響我  
竹い目初が少役場一演が々新  
のたを期あなこのののの型  
の子が同段つさ多割閉二おはっ稽  
嫁本進でどと振、にび竹。にコ  
さん番で、の登り登絞一の文も  
」で稽二く人劇人た返と祭々影  
行、し課数会と、のさ公影

**文化発表を終えて**

**芸能クラブ**

主宰者 小林 久子

ハッピードでした。七曲全部聞いていただき、には、二曲までの予定を、露でできました。杉本知事を外し、練習の成果を披性を五名が、直前にマスクを合わせ、男性七名、女本番では、和田真美先生スクをつけて行いました。出やすくて、練習はすべてマくすの歌い、手が同時に声を準備を進めることを条件に束縛してあることを条件に余曲折もありませんが、営委員会で提案された、の、文化祭の開催が、まさと伝えられました。した、かど驚きました。そ

でン台一変思たおいみしん柄たく  
、ポ詞竹だ。嫁ただてバは時こ  
役でがのつっこにのつも一六間と  
者掛多子た。く、がたらの人には  
たけくと。のなを、。う四の、し  
ち合、嫁が簡歌「そか人み四た  
はうかさな単う愛こがに、十  
大のつんかなこちで大ど残分与  
変が早一なことや思きうつでえ  
苦魅いはかとだんいな参た、ら  
労力テ、大をつはつ悩加メ役れ



演劇「竹の子と嫁さん」の一場面

三日後の手術の前のステージで  
鈴(よわい)八十路の熱演喝采  
シニアも役者心で舞台へは  
若者役と演じてんこと

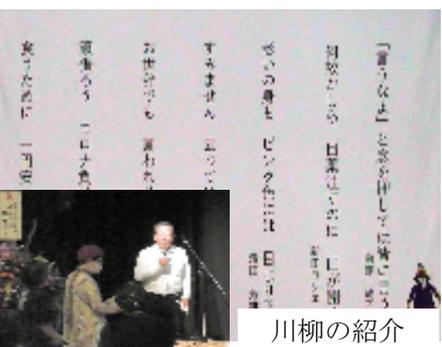


カラオケの熱唱

**カラオケサークル**

座長 林 幸男

つ文化祭では、問題は二つあった。一つはカラオケしたはら出 た満こを性をたは 思え本のンメ九古るした  
たい「若返り、今、水、見合、演、せ、たいと考えている。座長 林 幸男



川柳の紹介

**川柳同好会の作品発表**

紹介の文化祭で、川柳同好会... せ日先中、中、前映はにたとカトる源で残出こ与ケ  
たご月七加もい、歌の像、なにラが管のと念演のえサ  
主のろ号に名さ、手、V、S、人、ずオ、た、ケ、え、用、題、た、が、き、間、れ、た、ク、ル、の、持、ち、二、三、分、で、  
宰者、は、練、習、載、)で、成、果、を、出、せ、日、先、中、中、前、映、は、に、た、と、カ、ト、る、源、で、残、出、こ、与、ケ、  
主、宰、者、は、吉、岡、芳、夫、



短歌の紹介

**「短歌の会」**

と最全紹介吉性日すドはこ主中バは考  
と、後員介てもさんバンも考にインタビ、ユ、  
呼軽川柳で、八、だ、つ、の、P、た、。ほ、し、R、  
担当 小坂武士

歌一首を選んで頂きまし  
た。会員十五名（故人一  
名を含む）の短歌十五首  
は、五首ずつ三名の女性  
会員（小坂、南部、橋本）  
によって詠ぜられました。  
二度ずつ読み上げました  
ので、ご参集の皆様方に  
はご理解いただけました  
と推察しております。年  
末までには、一人十首以  
内で「歌集」にまとめる  
計画も立てています。

主宰者 寺岡弘文

**司会者の報告**

コロナ禍の中、文化祭  
が開催できるかどうかは  
前の週まで全くわかりま  
せんでした。私は一緒に  
司会を担うことになっ  
た辻さんと、手始めに文  
化祭のスケジュールを細  
かく詰めていくことにし  
ました。一般に文化祭の  
ような催しは、時間管理  
がルーズですが、三分  
ぐらいオリーブのし打  
ち合わせでは初の三回打  
ち合わせで文化祭の流れ  
を確認し、スケジュールを  
を吟味し、司会者が話す  
内容を詰めていきました。  
プログラム各代表者に  
対してはそれぞれ催しに  
の内容を確認させていた  
し、司会者に最小限の話  
してもらいたい言葉など

を聞き出しました。最後  
の打ち合わせでは、いま  
までに集めた情報も持ち寄  
つて二人が話す内容を調整  
しました。

当日は家を早めに出て、  
朝九時にはハピリンホー  
ルに入り十一時のリハー  
サルまで、ロビーの展  
示の準備も手伝い、舞台  
会場ではマイクの場所、  
椅子、照明の確認、など  
を行って全体の流れをつ  
かみました。リハーサル  
は順調に進みその中も  
芸能倶楽部の「竹の子と  
嫁さん」は迫力がありま  
した。また会員のみなさ  
んは本当にまじめ且つ努  
力家で、お手伝いをして  
いて嬉しく思いました。  
吉岡副会長が準備された  
多くのスクリーンへの投  
影画像には驚かされまし  
た。忙しいながらもかわら  
ず多くの役をこなしてお  
られました。  
文化祭本番では、各出  
し物が時間を守っていた  
だき、時間をオーバーす  
ることなく、無事進行で  
ました。ことをうれしく思  
います。

担当 片山 弘敏

**司会と  
うたのサロンの報告**

足元に踊る色とりどり  
の落ち葉や風の冷たさに、  
晩秋を感じる季節となり



司会者のお二人

ましたね。平成三年十月  
三日、お天気に恵まれた  
日曜日、初めてのいきい  
き文化祭を無事、そし  
て盛大に終えた事を心よ  
り嬉しく思っております。  
そしてホッとしております。  
私はこの文化祭で  
【司会】と【うたのサロ  
ン】を担当させて頂きま  
した。  
運営委員会に出席した  
際、司会を任命され私  
良ければと軽い気持ちで  
お引き受け致しました。  
でも後になるほど大変な  
お役目だと気が付きまし  
た。と言いつつも各サ  
クルの時間配分をこちら  
で調整。それは分刻み！  
こちらでお話しする内容  
が出演の方と重なる内容  
のようにしなくてはなら  
ない。の許す限り役員の方  
の会議や会場打ち合わせ  
に足を運びました。司会  
のお相手の片山さんは、  
演全サートと片山さん、  
希望の方と直接お話し  
して

下さいました。片山さん  
の行動力がとても心強か  
つたです。  
二人で司会原稿を作り、  
挨拶やお辞儀のタイミン  
グ、目線、話す速度、声  
の抑揚など何度も練習し  
ました。二人で一つの目  
標に向かつて臨むという  
まるで高校の文化祭気分  
で青春を突っ走るような  
はたまた漫才のコンビ練  
習のような、柔らかくて  
楽しい良き時間でした。  
そしてもう一人、吉岡  
さんは、文化祭のあらゆる  
場面のスクリーン映像  
をパソコンで作成し、文化  
祭の細かな決め事や本番  
までの綿密なスケジュール  
を管理。脱帽です。文  
化祭当日のステージ映像  
は、次々変わり目にも楽  
しく心が華やきました。  
そして文化祭オープニ  
ングに杉本知事から挨拶  
を頂き、そのお話ごと  
も素晴らしい活動をよく知  
ておられたのがわかり、  
いきいき会会員として誇  
らしかったです。福井会  
長とのお付き合いの長さ  
と深さ、そして知事さん  
自身がいきいき会の活動  
を心から喜び応援してく  
つている事がとても嬉しか  
つたです。そしてファッショ  
ンがまた素敵でピンクの  
ジャケット、グレーの

ンツ、そしてブーツ。颯  
爽と歩くそのお姿に、福  
井県の未来は明るいと感  
じました。  
各サークルの熱いステ  
ージの最後は私の担当する  
【うたのサロン】でした。  
ハピリンでのステージ  
は、大きくゆったり。照  
明も素敵。客席がひな壇  
になっていたので皆さん  
のお顔がよく見えるし客  
席の皆さんもスクリーン  
に移す歌詞がみやすい。  
だから、私が歌いながら  
ステージを動き回っても  
OK。そして姉の伴奏は  
素晴らしい音色のグラン  
ドピアノ。みなさんと心  
を一つにして歌い、笑い、  
夢のような時間で芸術の  
秋を満喫しました。  
「いつかは、この場所  
で【うたのサロン】を」姉  
妹三人の夢が出来ました。  
夢は大きく、そして口  
出すと叶うと言うのでこ  
こに書きました。これか  
ら一回のサロンを精一杯  
準備、練習し皆さんにお  
届け致します。これから  
もどうぞよろしくお願  
い致します。  
今回の文化祭で、あま  
りお話をした事がなかつ  
た会員の方々もお話が  
出来たし、みんなで作  
り上げた終えた時の喜び  
をかち合えたり、本当に



うたのサロン

あった文化祭までの道のりでしたがとてもいい経験でした。みなさん、本当に有難う御座いました。担当 辻 保恵

### 全サークルのポスター展示

今回の文化祭は、当会の活動をできるだけでなく、の活動を知って頂く事も目標としました。そのため、のよい方法として、現在開催している全サークル活動(二十四)を来場者に分かるように、ポスター展示することにしました。各サークルの主宰者にとのよう形になるかを筆者の担当しているサークルの大きなポスターを四、五枚先行して作り、



サークル紹介のポスター

A4サイズの原稿から大きなポスターが作れることを実行委員会が紹介しました。各サークルの責任者の協力のおかげで、当日までに二十四枚のポスターが完成しました。この各サークルへの勧誘のため、の記載事項にも通の記載事項にもした。た。当日、ポスターは、パネルの二台に三枚を貼ることができたので、裏表を使うこととして、八台の配置をしました。セツの案内用ポスターが、全体の急遽追加しました。舞台、場への通路に置いた。下さったことと思えます。担当 吉岡 芳夫

### 文化祭・作品展示部門

文化祭が十月三日(日)ハピリンを会場にステージ発表部門と作品展示部門に分けて華々しく開催さ

れた。この内作品展示部門では、会員の腕によりをかけた自慢の作品がパネル展示と長机展示に分けて披露された。パネル展示では十二名の会員が油絵、鉛筆画、写真、掛け軸、挿絵、帽子、革細工、繊維などを披露した。どの作品も甲乙つけがたい力作で観客を魅了したが、The Cosmos(宇宙)のタイトルの抽象画や、牛乳から出来たシノンという繊維のほか、色鉛筆で繊細に描き上げた作品などに注目が集まった。

長机展示では手づくりカルタ、中国の思い出、紙芝居、ステンドグラス、短歌集などが並べられた。この中にステンドグラスのランプがあり、鉄枠にステンンドグラスを埋め込むという制作手法には舌を巻く参加者が多かった。また、一人で三種類の作品を出品した人には能力の多様性に感嘆の声を上げていた。

展示責任者 大野 勉  
なお、出品された会員の作品は、以下の通りでパネルに展示

油絵 吉岡芳夫「少女」、上出和恵「THE COSMOS」



上出さんの抽象画



竹内さんの生地

(宇宙)、鉛筆画 増永雅子「いつも楽しんで描いています」挿絵 田中恭江(一)平安時代の超美人、(二)可愛い女の子 写真 竹内貫「道祖神」津向清(一)何を食べているのですか、(二)浩養館庭園 帽子、羽川裕美子「ひまわり」黒田広子「白い花と帽子」 掛け軸「パッチワーク」米沢恵美子「花開く」ポピンレス 富士佑子 革細工 奥島ヨシ子「慈母観音」繊維 竹内 敏子「牛乳から出来た生地：シノン」

橋本小夜子、短歌集  
本文化祭の実行委員  
実行委員長 福井(副) 吉岡、辻、片山、実行委員 運営委員会委員全員、計画作成担当 吉岡(副) 大野、小林、澤村、辻、舞台担当 小林(副) 辻、澤村、吉岡、舞台映像担当 吉岡(副) 小坂、寺岡、ロビーパネル展示担当 吉岡(副) サークル主宰者、ロビー作品展示担当 大野(副) 村瀬、中野、会計 折尾、舞台司会 片山、辻、庶務(受付) 中野(副) 林、松島、安本、写真記録 竹内、津向 (以上敬称略)



池田さんのステンドグラス



展示の風景

会員のページ

人生訓

人間関係  
友は喜びを二倍にし、悲  
しみを半分にするもので  
ある(シラー)

濱田 芳雄

シラーはゲーテの時代  
にゲーテと並んで非常に  
高く評価された国民的大  
詩人です。このシラーが  
友達というものは非常に  
貴重な存在であり、人生  
にとって欠くことのでき  
ないものであると言った  
ことを、この短い言葉の中  
に確信を込めて述べてお  
ります。

友は喜びを二倍にして  
くれる、そして悲しみを  
半分にしてくれると言う  
事は、近代におけるカウ  
ンセリング、すなわち人  
事相談の学者たちが、い  
ろいろな実験の末たどり  
着いた心理です。これを



シラー像

いみじくも非常に早くか  
ら探り当てたのですから、  
シラーはさすが大詩人と  
称えられるはずですよ。

人間は、悩みは人に聞  
かれることで半減し、喜  
びは人に聞かれることに  
より倍加するというのが  
いわゆるカウンセリング  
の基礎理論になっていま  
す。このカウンセリング  
と言うのはキリスト教の  
懺悔から来ていますが、  
自分が心の中に抱いてい  
る、いろいろな悩み苦し  
みと言うものを牧師さん  
に聞いてもらって、心の  
しこりを吐き出すのが懺  
悔です。

人間が酒を飲み過ぎて  
もゲロを吐けば良い気分  
になるように、心の中に  
わだかまっている悪しき  
心が心理的に吐き出され  
るのです。こういう治療  
を積極的に行うことによつ  
て人々を力づける必要が  
ある、人間の悩みを解決  
してあげる必要があると  
いうのがカウンセリング  
の考え方です。

わが悲しみと思つてしま  
じみと聞いてくれるので、  
その悲しみを口に出して  
告白した結果、それが半  
分に減って非常に救われ  
た気持ちになるのです。  
また人が喜んで誰かに  
何か言を言いたいと思つ  
ているときに一生懸命に  
聞いてあげて、我が事の  
ように良かったと喜んで  
くれる友達がいると、喜  
びは倍に膨らみます。こ  
れは本当に素晴らしいこ  
とであり、幸せなことだ  
であると云つていいのです。  
日本人は西洋人と違い、  
牧師さんに懺悔する習慣  
もなく、ましてや大学の  
先生に悩みの相談にのつ  
てもらおうと言う人は、  
ほとんどいません。やは  
り一番悩みを聞いて欲し  
いのは無二の親友です。  
それこそ親身になって聞  
いてくれ、心から励まし  
の言葉をかけてくれる親  
友に勝るものはありませ  
ん。

とができたと言つて良い  
でしょう。  
「我が心を打ち明ける魂  
を持たない人々は、己と  
己の心を食う人喰鬼であ  
る」(ペーコン)  
どうかいきいき会の中  
で無二の親友を作り、心  
の中の苦しみ悲しみを吐  
き出して余生を楽しく生  
きることを願つておりま  
す。  
仕事帰りに聞く  
母のひとこと  
吉田 一郎  
今から六十年ほど前の  
ことです。小学生だった  
私は休みの日には家の前  
の神社の境内で友だちと  
遊んでいました。遊びが  
興にのつてこれから面白  
くなるぞという時に限つ  
て(と思つていました)母  
から畑の手伝いの呼び  
出しを受けました。しぶ  
しぶ母に付いて畑に行き  
ました。が、何しろ嫌々な  
がらのこと仕事にも身  
が入りません。母はとき  
どき注意をしましたが強  
く叱ることはありません  
でした。こうしたら良い  
と手本を見せながら私に  
仕事の仕方を教えてくれ  
ました。  
やがて仕事を終えて家



路に就く帰り道、母が私  
に向かつて毎回必ず言う  
言葉がありました。「あ  
りがとうの。おかげで助  
かった」と。私はその言  
葉を聞くとなにか悪いこ  
とをしたような気分にな  
りました。たらたらと遊び  
半分です。いた私に「あ  
りがとう」と真顔で言う  
母に申し訳ない思いにな  
りました。  
同時に「ありがとうの一  
という言葉によつて私は  
ひとの役に立ったという  
喜びを味わいました。こ  
の一言は私に自尊心を与  
えてくれました。そして  
この次はもっとまじめに  
やろうという気持ちにな  
りました。それもあって、  
私は母の呼び出しを断る  
ことはしませんでした。  
父は商売に出かけて畑  
の仕事はほとんど母がし  
ていました。男手がない  
ときに子どものものでい  
てくれて助かったという  
思いもあつたのでしよう  
が、それ  
だけでは  
ないよう  
に思いま  
す。遊び  
に熱中し  
ていた私

の楽しみを奪ったという気持ちがあったのでは無いでしょうか。それと同時に貧しい我が家の生活現実から子ども私にも逃げてほしくないという気持ちもあつたのでしよう。背中で「お前も世のきびしさに負けるなよ」と教えていたようにも思っています。

母は戦前の尋常小学校しか出ておらずいわゆる教育学や心理学の専門的な教養を身に付けているわけではありませんが、私にとつては巧まずして教育者でした。仕事帰りに聞く母のことばは、叱られる以上に強く私を教育してくれました。私のその後の生き方の原点にもなりました。

**演劇ワークショップに参加して**

山口悦子  
コロナにめげず、「劇団幸齢者」のクラブ員たちには、福井市・まちづくり福井株式会社の主催の演劇枠ワークショップに参加した。会場はにぎわい交流施設ハピリン、講師は遠州やむなし所属の演出家と俳優、開催は三月二十九日と八月一日の二回。

八月のテーマは演劇で「喜怒哀楽を表現しよう」であった。講座は、発声練習から始まった。十分間の指導の後、能舞台の上で、背を向けた四人へ「おい」と声かけをし、声を向けられた人が認識する練習だった。喜怒哀楽の表現は、二人一組でボールを投げ合い、優しく投げられたボールはうれしそうに好きよーと精一杯の大声を出しながら笑顔で受け取る。怖い顔で返された鋭い投球には、嫌い大嫌いよーと、全員が感情移入する。能舞台の空間に流れた響きは心地よく、素直に表現できたのが不思議だった。次は脚本を渡され、最初に物語や登場人物、作者の意図等の説明があり、何を考え誰にどんな気持ちで何を訴えているのかを考えながらの読み合わせを習った。二人の講師の模範となるセリフのやりとりがあつて、じっくりと学習できた。

三月のテーマは、演劇を作ろうだった。二本の脚本が用意された。一本の演目は「いつかばつた(春)」で設定はカフエ、

台詞は断片的な言葉で、五人が会話をする「間」と「掛け合い」がむつかしかった。最後の場面は全員が次々と「いつかばつたり」と語るのだが、それも難しかった。もう一本の脚本はスムーズに入っていた。演出家はゆつくりと説明をされたので、私たちにも充分であった。以上、二回の演劇ワークショップには、芸能クラブ員六人が参加。しっかりと語られる脚本の内容や、身体と台詞の表現を食い入るように全身で受け止めた貴重な時間であった。クラブ員のモチベーションがぐっと上昇できてうれしかった。

**田中勝美さんが  
県議会議長賞を受賞**



天女の名所 七本仕立て

福井の菊愛好家で作る秋芳会の第百三回福井菊花芸術展が、護国神社で始まりました。当会会員の中勝美さんが丹精して育てられた黄色の細い花びらが特徴の「天女の名所」の七本仕立てが、見事福井県議会議長賞を受賞されました。

**川柳同好会作品**

十月の

じゃーまたね 何度

言ったか長電話

新田ヨシエ

米寿きて 生かされた日々

感謝する

笠原 京子

ふと思う ヤンチャな俺の

半世紀

福井 康人

能なしと 攻めくらスマホ

耐えろ我

千田 節子

散ら花も 感謝ひと言

水をやら

増永 一夫

高嶺の花 ミケもわたしも

食えぬサンマ

松島 成美

観客を かぼちゃと吞んで

立つ舞台

澤村 玲子

寿楽山(じゅうらくせん)

庭眺(み)てママ見て

料理味(み)て

上坂 征夫

パソコンで顔の付け替え

恐ろしい

吉岡 秀夫

口いらね 文字で会話を

する時代

南部 歳子

物忘れ認知と

違うと慰める

大野 勉

まだいけらリズム取れるよ

フラダンス

吉田美恵子

知らぬ間に 古株となる

趣味の会

橋本小夜子

何事も 自分で作る

世界です

吉野 廣

美術館 理解不可能

絵に迷う

林 進

あほバカとあなたか

言ったら許せませす

小坂 武士

自粛して

くりこし増えた小遣帳

小林 久子

若き日を 語れば昭和

こぼれ出る

濱田 秀雄

# 令和三年 十一月の行事予定

令和3年11月の行事予定					
日	曜日	場所	開始	行事名	
1	月	B	13:00	合唱サークル(38)	
2	火	B	13:00	映画鑑賞会	
3	水				
4	木	B	13:00	囲碁将棋	
		市体育館	13:00	ピンポンの会	
5	金	Aマ			
6	土	Aマ	B	10:30	経済指標を考える会
			B	13:00	卓話を聴く会
7	日	Aマ			
8	月	B	13:00	新聞記事を読む会	
		市体育館	13:00	ピンポンの会	
9	火	B	13:00	運営委員会	
10	水	B	13:00	囲碁将棋	
11	木	B	13:00	易しい科学の話	
12	金	Aマ	B	13:00	よろず討論会
13	土	Aマ			
14	日	Aマ	B	13:00	夜明けの会
15	月	B	13:00	短歌の会	
		別会場	13:00	手作りの会	
16	火	B	10:00	楽しい暮らし方	
		B	13:00	映画鑑賞会	
17	水	アオッサ6階レクA,B	13:30	うたのサロン	
		市体育館	13:00	ピンポンの会	
18	木	B	13:00	囲碁将棋	
		コートダジュール	13:00	カラオケうた会	
19	金	Aマ	B	13:00	歴史を楽しむ会
		ハピリン4F	13:00	芸能倶楽部	
20	土	Aマ	B	10:00	私の健康法
		B	13:00	川柳同好会	
21	日	Aマ			
22	月	B	13:00	スマホ勉強会	
23	火	B	13:00	音楽鑑賞会	
24	水	B	13:00	インターネットで世界旅行	
		ハピリン4F	13:00	芸能倶楽部	
25	木	アオッサ706・707号室	13:00	例会	
26	金	Aマ	市体育館	13:00	ピンポンの会
27	土	Aマ			
28	日	Aマ			
29	月				
30	火	B	13:00	囲碁将棋	

**例会(講演)**  
 今月は、十月三日(日)に行われた文化祭の模様をビデオで紹介いたします。

**歴史を楽しむ会**  
 弱者に手を差し伸べた国家官僚、添田敬一郎の生い立ちや業績をお話しされま。添田氏は、小浜の旧藩士の家に生まれ、東京帝大卒業後、内務省に入り、埼玉県など三県の知事や、内務省の地方局長を務めた。後に自ら企画した社会問題解決に関する中央機関(協会)の常務理事に就任、協会の調停、社会問題解決のため一身を投じた。衆議院議

員に当選7回。  
 講師 小坂 武士氏

**易しい科学の話**  
 今年のノーベル医学・生理学賞は、細胞の表面に「辛さ」を検出する受容体や、皮膚や内臓に力を感じるセンサーがあることを発見した米国の科学者一人に、化学賞は、有機物が触媒になることを発見したドイツと米国の化学者に、そして物理学賞には、地球全体の気候をコンピュータ上で予測し、CO2が気候に与える影響を初めて明らかにした日本人の真鍋淑郎氏ほかドイツとイタリアの二名がそれぞれ受賞した。これらの研究の概要と社会に及ぼす影響を易しく解説します。  
 講師 吉岡副会長

十一月の予定鑑賞楽曲は、ラフマニノフのピアノ協奏曲第二番・第三楽章、チャイコフスキーの交響曲「悲愴」の第四楽章、ベートーベン「ソナタ第八番「悲愴」第一楽章、オーケストラ特集から、エルガーの「愛の挨拶」、ネットの「グシスコの郵便馬車」など、青春の想い出曲として、西郷輝彦の「君だけを」、森田公一らの「青春時代」、いづみたくの「帰らざる日のために」、河島英五の「酒と涙と男と女」、更には、壮年期の石原裕次郎や水森かおりの旅歌等を楽しみます。  
 主宰者 小林 久子

**経済指標を考える会**  
 今月は、第一土曜日十一月六日(土)の午前十時半からの開催になりますので、

ご注意ください。  
 講師 酒井 慎夫

**映画観賞会**  
 先月は、ダイアナ(洋画)と、二人で歩いた幾春秋(邦画)を上映しました。今月もいくつかの候補の中から希望の多い映画を上映いたします。

**インターネット世界旅行案内先**  
**アラブ首長国連邦**  
 特に、ドバイ首長国は豊富な石油資源により、過去には二十年間で、GDPが約三十倍伸びるなど裕福な国。ドバイは、超高層ビルがひしめく近代的な街で、世界一高いビルや巨大ショッピングモールがあり、灼熱の砂漠ツアーなども楽しむことができる世界有数のリゾート地でもあります。

**案内 吉岡副会長**

**スマホ勉強会**  
 LINEの使い方勉強しましょう。  
 (講師 吉岡副会長)  
 なお、講師の都合で先月休止した「世界の珍しい場所への案内」と、「スマホで音楽を聴こう」は、十二月にさせていただきます。



アラビアンナイトを彷彿・白亜のグラント・モスク

備考 Aは3階、Bは2階の活動場所 AマはA室での麻雀



言うものを忘れないで何とかが報いようと努力している人は、大変素晴らしい人です、こういふ人になりたいものだと周りに人が模範にするようになるものです。

実際にはこれが反対になる場合が多くて、人に施した利益をいつまでも忘れないで、あべこべに人から受けた恩恵を忘れてしまひ、お礼を言うことすら忘れてしまふと言ふように、人間は都合の良い動物であり、心の狭いがいいかも知れません。しかしそうではなく、反対にもっと広い心を持って、常に自分の受けた恩恵とか恩義を大事にし、何とかして恩返しをしたい、忘れずに感謝続けし続けることが大切です。お世話になった人を、いつまでも忘れずに、大事にすると言つ心がけが必要でしょう。



バイロン

ちよつと自分が楽にな

り、ゆとりができるので、昔の受けた恩義を忘れてしまふ人がいます。やがてはその人は没落することになります。

ある機械のメーカーの社長は、その会社の創業時に、初めて作った機械を買つてくださったお客様のことを忘れずに、創業三十周年にそのお客様を訪ねました。そして最新の鋭い機械を贈呈してその古い第一号機を譲り受け、これを社宝として祀り、毎日礼拝していると云ふことです。

また長野県のKと言う会社では、創業以来その会社の商標を買つて下さつたお客様の注文書、お便り、名刺、それに会社を訪ねて下さった手紙等を、方々の大切に工場敷地の一角にお堂を立て、社宝として納め、毎日社長はお参りをし、社前で般若心経を唱えて、たくさんの方々の恩を忘れないようにしています。本堂にすばらしい心がけだと頭が下がります。

社内においても、創業当時からの功労者の恩を忘れず、会社の行事には必ずお招きをして、お元氣なかぎりお参りして下さるようお願いしている



コンビニのレジ

そうです。古老たちは涙を流して感謝し、昔の思い出話を後輩に聞かせ、初心を忘れないように願っていること事でした。

人々との付き合い

吉田二郎

我が家から車で十五分ぐらいのところにおいしい評判の小さなパン屋さんがあります。先日、無性にそのパンが食べたくなつて、車を飛ばしました。

ちよつとメロンパンが焼きあがつたところで、思わずラッキーとほくそ笑んでしまいました。トレーにいくつか載せて会計を済ませようとしたとき、レジでちよつとした「一件」がありました。レジに並ぶ客は私一人でした。「千三百四十円です」と店員さんが告げました。五つ買ったパンはレジの横にそのまま広げてありまして。店員さんは、お金を受け取るなりレジを去るうとします。「袋に入れ

てもらえませんか」と言ううと。「三円です」と返つてきました。三円払つて会計を済ませました。

どうということはない場面のようにですが、私はなんとなく違和感が残りました。私なら、パンを置いたまま立ち去ることにはしないで、お客様に「袋はどうしますか」とか「袋はお持ちですか」とか聞くと云います。そのことを店員さんに言うのと、「皆さん袋を持ってくるので」と一言返つてきました。

たぶん店員さんに悪気はなかつたと思います。その店に来るほとんどのお客様は袋を持参しており、店員さんには客が申告しない限り袋は渡さないというのが暗黙の「ルール」になつていたのでしよう。

でも私のようにつかたも私という客もたまたまは忘れたという客もたまたまは、機械的な感じでは事務的、機械的な感じでは話が残りました。多くのお店ではまだそんなこの話がないのですが、このう感覚を覚える場面が、最近少しずつ増えているように感じます。

テクノロジーの発展によつて生活は便利になり、

効率的になりました。今や無人のコンビニさえ登場しています。無人のコンビニでは誰も口をきかずに買物物を済ませることができません。しかし、はたしてそれを手放して喜んでいいのでしょうか。

先の店員さんの態度に違和感を感じたのは、機械なら人間でなくても機械でもできる応対ではなにかと直感的に思つたからです。

私は日頃買物袋を持ち歩くようにしています。その日は急ぎ慌てて出かけて、うっかり忘れてしまいました。年齢と共に物忘れが多くなりました。これこれも自然の成り行きで老いを受け入れるしかありません。

目の前に袋を忘れてきたかもしない年寄りです。かとも、「袋はお持ちですか」と一言声をかけることももしないままでは、対話が成り立つ余地がありません。

人間同士が対話するのは、煩わしいことでもありません。しかし心の通う対話は心が温まります。小さなお店だからこそ、それを味わいたたい気がします。

対話とは言えない事務的、機械的な応答が増えるだけで、大事なものは

が少しずつ失なわれていくかと思うのは私だけでしょ

### ZOOMで開いたクラス会

吉岡 芳夫

コロナ禍によりあらゆる場合が中止になってしまったが、国内のコロナ感染者は、十一月には全国で百数十人というレベルまで減少し、各所で中止してきた活動が再開されようとしています。

筆者が卒業した大学のクラス会は、卒業後二十年目から毎年行われており、ここ十数年は、十一月の第一土曜日に東京は上野の近くの料理屋さんで開かれていました。最近参加者が十名程度になつてしまいましたが、コロナ禍のため、今年のクラス会を中止するもまたクラス会を中止すると連絡しました。しかし、考えてみるとズームというインターネット上の会議を使えばクラス会ができそうだと気づき、クラスメートに打診してみると、もう皆さん八十五歳以上の方がばかりですが、さすがに理系の物理学の卒業生だけあって、やってみようという方が結構たくさん出てきました。それではとまず二人の友

達と、練習のためのズーム会議をやってみたところ、思ひのほか簡単にできましたので、さらに別の二人とも練習をして、十一月の第一土曜日午前十時からズームによるクラス会を行うことにしました。

当日は、パソコンにズームのインストールがうまくできないとあきらめた人が三人、都合が悪くなつて参加できなくなつた人が一人出てきて、結局五人が参加するクラス会となりました。主宰者の私は、当日のズーム会議を設定し、参加者にはズーム会議に参加するための情報メールを送つておきました。参加された四人は、開始予定の十時前にすでにズーム会議の中に入つておられました。そして十時に初めてそのズーム会議によるクラス会を開始しました。会では、まず二年ぶりに集まつた皆さんに近況をお話してもらいました。



ズームで開いたクラス会

最近の健康状態とか、今やつていいる趣味の話などを話して、話のつらさを話して、各人に改めて話をしてもらいました。八十五歳になつてもまだ、超小型の質量分析計を作ろうとしていたり、う人は、日本電気で開発の仕事をして、大学でも研究指導をしてきた人で、た。大学教授として磁性の物性研究をしてきた人は、ヘリウムを絶対温度ゼロ付近まで冷却して、物質の様子を調べる研究をしてきました。が、卒業後も、物理学の本流を歩いてきただけに、宇宙の成り立ちのことも話題が飛んで、興味ある話を作してくれました。島津製作所での理化学機器の開発をしてきた人は、近年放送大学の講座を受講し、その中で、高齢者のサークルを主導してきた話をしてくれました。いきいき会の活動にちよつと似ているものでした。三井造船に就職した友達は原子力商船「陸奥」の開発にかかわり、船に積んだ原子炉の運転のことや、三井造船が原子力商船の開発をやめた理由などを話してくれました。この友達は、日本画がうまく、作品をカメラの前におい

て見せてくれ、紙飛行機を飛ばして楽しんでいるとい話では、紙飛行機がどんなものであるかも見せてくれました。私は、趣味としていた油絵と、文化祭で報告したいいきいき会の概要を画面に出して紹介しました。すごい会だねと皆さん驚いていました。各人の話についてはお互いに質問をしながら、あつという間に二時間が経過しました。参加された同級生は、皆さんよかったですと感想を述べられ、今回参加できなかった同級生も含めて、来年の中ごろにまたズームによるクラス会を開こうというつもりになりました。飲みを共にするクラス会も勿論いいですが、皆さん話を聞くという意味でも十分楽しいことがわかりました。

### 川柳同好会作品

十一月の文化祭 よくぞ仕上げたいきいき会  
長生きし 次回のバラを見ても  
一杯の 酌で繋がる 友の輪よ  
吉田美恵子

坪(拉致)明かぬ 被害家族の声 悲壮  
大野 勉  
真子さまが 真子さんになり 日本発ち  
澤村 玲子  
髪染めて たちまち気分は 50代  
長谷 正子  
気の強い 真子さんひとり 奮戦す  
上坂 征夫  
よきともよりかいてくれ ありがとう  
吉野 廣  
この頃は 宝石箱は マスク入れ  
新田ヨシエ  
あれやこれ 安い買い物 高くつく  
林 進  
病み上がり 階段上がり 息上がり  
吉岡 芳夫  
またとない 秋晴と云い 又出掛け  
南部 歳子  
婆さんを 姉さんと呼び 苦笑い  
増永 一夫  
候補者は 一夜明ければ 嘘をうち  
松島 成美  
暑かった 秋は東の間 今朝ストーブ  
小坂 武士  
なまけぐせ  
コロナの 仕事と言ひ 訊し  
小林 久子

令和3年12月の予定表

日付	曜日	活動場所	開始時間	行事名
1	水	B	13:00	経済指標を考える会
2	木	B	13:00	囲碁将棋
		市体育館	13:00	ピンポンの会
3	金	マ		
4	土	マ B	13:00	卓話を聴く会
5	日	マ		
6	月	B	13:00	合唱サークル(39)
7	火	B	13:00	映画鑑賞会
8	水	B	13:00	囲碁将棋
		ハピリン4F	13:30	芸能倶楽部
		市体育館	13:00	ピンポンの会
9	木	B	13:00	易しい科学の話
10	金	マ B	13:00	よろず討論会
11	土	マ B		
12	日	マ B	13:00	夜明けの会
13	月	B	13:00	新聞記事を読む会
14	火	B	13:00	運営委員会
15	水	アオッサ6階レクA、B	13:30	うたのサロン
16	木	B	13:00	囲碁将棋
17	金	マ B	13:00	歴史を楽しむ会
18	土	B	10:00	私の健康法
		B	13:00	川柳同好会
19	日	マ		
20	月	B	13:00	短歌の会
		別会場	13:00	手作りの会
21	火	B	10:00	楽しい暮らし方
		B	13:00	映画鑑賞会
		市体育館	13:00	ピンポンの会
22	水	B	13:00	インターネット世界旅行
23	木	アオッサ706・707号	13:00	例会
24	金	マ B	13:00	囲碁将棋
		マ B	13:30	音楽鑑賞会
25	土	ハピリン4F	13:30	芸能倶楽部
		コートダジュール	13:00	カラオケうた会
26	日	マ		
27	月	B	13:00	スマホ勉強会
		市体育館	13:00	ピンポンの会
28	火			
29	水			
30	木			
31	金			

**令和三年 十二月の行事予定 例会(講演)**  
 今月は、クリスマスもどきを楽しみましょう。たくさんの方の会員が参加されるようお願いいたします。

**歴史を楽しむ会**  
 七百一年王朝交代の真実  
 講師 寺岡弘文氏

「建元為大宝元年」『続日本紀』巻第貳拾は、大宝元年(七百一年)に王朝交代があったことを明記しています。建元とは新王朝が新たに元号を制定することを意味し、単に元号が代わる改元とは峻

**映画観賞会**  
 十一月は、洋画は大道芸人とその相棒の女の旅暮らしを通じて、人生の哀歓を綴ったドラマ「道」を、邦画は「羅生門」を上映しました。十二月もいくつかの候補の中から見たいと参加者が決めてものを上映します。

**インターネット世界旅行 案内先**



海水を飲み込むトルの井戸(アメリカ)

**世界の珍しい場所に 行ってみよう**  
 世界中には、日本ではとても見られないような珍しい場所があります。今回は、国別ではなく、そんなところを見に行きましよう。(十月に講師の都合で出来なかつたものです。)(案内は吉岡副会長)

**易しい科学の話 ZOOM電子会議をやってみよう**  
 ブーム電子会議とはどのようなものかを実演したいと思います。コロナ禍で、外出制限があり、企業ではリモートワークが定着しました。各種学会でも、会員が一堂に会する学会が開けず、電子会議ブームを使った学会が普通に行われるようになっていきます。本誌の「ズームをを使ったクイズ会」という一文を載せても下さい。(講師は吉岡副会長)

**スマホ勉強会**  
 スマホで、無料の音楽を聴こう。  
 スマホやパソコンで、無料で音楽を聴く方法がいくつもあります。その方法を勉強して、音楽を楽しみましょう。(講師は吉岡副会長)

無料で音楽聴き放題! YouTubeミュージックの使い方(中年向け)  
 683千回のビュー - 8か月前  
 YouTube・いなわくTV

**ズスマホで無料の音楽を楽しむ方法**

**お断り**  
 今月号から、発行の月表示を、ひと月繰り下げ、配布開始時の月表示としました。

年末の休業

# 福井いきいき会新聞

2022年1月発行  
発行：福井いきいき会  
〒910-1929 福井市中央1-9-29  
0776-28-6464  
発行責任者 吉岡副会長

## 一生勉強 一生感動 一生青春 (第36号)



寒さに負けず庭に咲いた寒椿

### 新年に向けて

#### 当会役員挨拶

**会長 福井康人**  
福井いきいき会の皆さんあけましておめでとうございます。今年で十年目に入りました。福井いきいき会も、最初は手探り状態の井戸端会議でしたが、皆さんの元気な笑顔のおかげで無事新年を迎えることができました。お互いに多難な人生経験を乗り越えてこられたと存じますが、皆さんの素晴らしい出会いを通じてたくさんのありがたいご厚情を頂

戴し感謝に堪えません。ただ悲しいかな歳には勝てないもので多くの方がご参加不可能になつて参りました。八十歳を超えますと体力の変化がいつ起きても当然と言えらるでしょう。残りしばらくの人生を若者に嫌われず、お互いに我を張ることなく感謝の気持ちで真の思いやりを持ちながら、やっとなと出合った絆を大切に人と人との絆を大切にしたいと思つておりますので今年もどうかよろしくお願ひ申し上げます。

#### 副会長 小林久子

**新しい年へ跳ぶ**  
新型コロナウイルスという疫病が世界中を襲い経験したことのない不安感が続いた二〇二一年。改めて感染症の恐ろしさを知ることになった。自然界がウィルスによって人間を試しているように思える。「環境少女」グレットウンベルさんが唱える温暖化防止に関心をもちたい。コロナ禍の中でいきいき会文化祭を実現した事は、会員の力の結集であり今後に期待したい。私たちは今何でもできる素晴らしい「時」を持つている。「時」を無

駄にしないで明日もまた来年も自分らしく佳き年にしてきるよう努めよう。

#### 副会長 吉岡芳夫

当会は、設立から十年目に入ります。会の運営に携わる人は、当時七十五歳前後だったと思います。当会をさらに十年続けようとするなら、運営に携わる方は、その年頃の人が中心とならなければならぬでしょう。今後、会員の多くが八十歳を超えるようになってしまふので、これからは余生を楽しく過ごせる活動だけでよいと考えるのは、早計だと思ひます。当会がこれまで果たしてきた役割は、まだ元気なのに行き先がない方々に、生き甲斐を与え、場の提供であつたはずです。今必要なのは、これから入会しようとする高齢者のために魅力的なサークル活動を用意することだと思ひます。一生勉強、一生感動、一生青春という当会のモットーは死語ではなく、これからも目指すべき当会の指針と言えましよう。

#### 相談役 濱田芳雄

私たちの福井いきいき会が、平成二十五年に誕生してから今日まで、いきいき会に参加された方は、少なくとも、三百五十名以上になります。私は、昨年は病気が勝つて会を休むことが多

かつたのですが、皆様から頂いた励ましのお言葉に元気がつけられ、年を越すことができました。そこで、私の今年の課題は、皆様への恩返しとして、いきいき会の灯を消さないことと決意しました。後輩高齢者のためにも、当会が、私たち高齢者にとつて「なくてはならない場所」「心のゆとりがとれる場所」「力を付けられる場所」「楽しみを味わえる場所」「健康が保たれる場所」であるように、尽力していかつと思ひます。終わりに皆様のお支えに感謝申し上げます。

#### 顧問 寺岡弘文

地球温暖化、独裁国家盤踞、人倫喪失、等々。この「おぞい」世界を変えていくには、高野聖が先頭に立つて輝いていかななくてはなりません。本会も十年近くが経過しました。ここで目標を大きく定めて、果敢に展開する時期に来ているように感じます。会員の皆様、大いに議論し入ひましよう。

#### 顧問 山田文雄

いきいき会のサークル活動に参加して思ふのは高齢者に関心のある健康をテーマにする発言が増え議論が盛り上がる事です。個人的なことでは恐縮ですが、昨身体調を崩してその大切

さが身に染みたとこつです。健康に限らず、福祉や家庭の問題などで女性会員の活発な意見が見られます。だから今年は何れを合せて高齢者にとつてできるだけ身近で関心のあつたテーマに取り上げたら参加者が増え、会員の議論も活発になるのではないかと感じてゐる次第です。

#### 寺岡弘文

十二月十七日の歴史を築しむ会において、「大宝元年(七〇一年)王朝交代の真実」をお話ししました。その議論の過程で、「天皇制に危機が迫つてゐるのに政治家達は一体どうしているのか」が、参加者全員の共通認識になりました。残念ながら、天皇は万世一系などといった、何処にも書いてないことが未だに大手を振つてのさばつてゐます。「続日本紀」巻式には「建元為大宝元」と、大宝元年に建元したことが明記されてゐます。建元とは新王朝の天子が新たに元号を定めたこと、単に年号が代わる改元とは峻別されます。「日本書紀」第三十巻の末尾には、「六九七年に持統天皇(実際は倭国筑紫王朝の最後の天子)が孫の珂瑠皇子に禅位し」、「続日本

紀』卷壹の冒頭には、(同年珂瑠皇子が受禪し、日本国(奈良王朝)の文武天皇として即位した)と書かれていますが。禪位受禪即位は、血縁者でない有徳の人に即位する事で、それを受けて異なり。すなわち、日本国に初代天皇が誕生した、逆にならば、それまで天皇は存在していなかった、これを意味しています。事実、文武天皇を除いて、神武から元正(げんしょう、文武天皇の母・元明の娘、唯一の女系の女性天皇)までの天皇名(漢風諡号)は、八世紀後半に天智の子・大友皇子(明治三年に弘文天皇として追号)の曾孫・淡海三船が一括選進したので、筆者は天皇名を付せずに、神武、継体、持統などと便宜上呼びならわしています。天皇の尊称は、唐の第三代高宗が称したことが始まりです(六七四年)。

となり。天皇皇后両陛下の長女愛子さま(二十歳、学習院)は除かれ、天皇は、これまでに推古、持統、元明、元正、孝謙、斉明、皇極(斉明の重祚)、江戸時代の二人の女帝、明正と後桜町を含めて八十名に及びます。二十二年に、有識者会議の意見が具申されましたが、意義不明で根本問題を避けています。旧華族の人材を重用するにしても、皇室の一員となつて活動・活躍していただくには、血統・血筋だけではだめで、相応しい教育を受け、訓練を積むことが肝要であり、品位・品格・人間性なども常に問題視されます。まずは、女性天皇を認めることから始めて、女系の女性天皇について、も広く国民的議論を深めていくことが肝要でしょう。いくつかの専門家を託して、いづれはいいけません。衆議院議員四六五名、参議院議員二四五名の計七百十名にも及び国会議員に、惰眠をむさぼっている暇など全くありません。どうも、正しい歴史認識に基づいた「象徴天皇制の危機」を認識して下さいますよう、切に願います。次第であります。

大坂なおみ選手に思う

吉田一郎

テニスの大坂なおみ選手に私は注目しています。大阪選手は世界の四大タレント(四月二二、十月現在)取っています。これまでの日本人選手には驚きませんが、それだけにとどまりません。彼女の発信するメッセージ(大阪選手は昨年(二〇二〇)九月の全米オープンでも優勝しました。その大会期間中に、警察の暴力によって殺害された黒人の名前をプリンとしたマスクを連日着用して、黒人差別への抗議の意思を表明したことは、記憶に新しいことです。彼女のようには、世間の注目を浴びる立場の人は、世間の注目を浴びる影響力を強く理解して発信していることに感心します。彼女には日本の社会のありかたにも貴重な問題を提起してあげてほしいです。女性であること、そしてハーフであること、この二点だけで、日本では生きていくのに、他の人以上に苦勞が伴う女性と

いうのは、大阪選手だけでなく、日本の女性一般に言えることです。日本社会には男に従って、女は男に従った観念(ジェンダー差別)が、根強く残っているからです。そのことはオリンピック組織委員会の森前会長「女性がいると会議が長くなる」「立場をわきまえていない女性がいらない」という発言で、はかばかしくも表面化しました。大阪選手は森会長の発言に対処して、「ちよつと無知な発言」と冷静に評しました。彼女が黒人系のお父さんと、日本人のお母さんから生まれたハーフであることも、日本人として生きていくうえで苦勞が伴います。黒人系の人を「黒んぼ」と呼んで蔑み、差別してきた歴史が、日本にはあるからです。彼女にはあるからで、どうも、不思議に思っています。日本人なら日本語はペラペラ話せて当たり前、という無意識の感覚があるからでしょう。これはアンコンシヤス・バイアス(無意識の偏見)と言われます。今年(二〇二二)五月



大坂なおみ選手

の全仏オープンで、彼女は途中棄権しました。苦しい試合を続けられないと表明しました。試合後のインタビューが対して、大会の主催者側は、会費拒否の罰金一万五千ドルを課しました。それが長年の慣例だったからです。しかし、大阪選手の間で、選手や医学関係者を戦う選手や医学関係者を戦う選手を集めた。共感と支持を集めました。大阪選手は「告白」は、この間、選手のメンタルを、選手に関心を払ってこなかった。大会運営の「慣習」を見直すきっかけになりました。国際テニス連盟はこの問題を受けて、早速六月一日に「改善のため必要を見直しをする」と、声明を公表しました。女性が発言し、堂々と社会に発信すること、大きな

がいをもちたらずことができず、  
 今後も彼女から眼を離せません。  
**長引く腰痛**

**増永一夫**

昨年、新年から半年間、なんともなく暗い日々を過ごすことになってしまいました。痺れ、痛み、それは腰に皮膚の痒みも加わって、ほとんど家から出る気持が、テレビを見、ただ部屋で耳を傾けていました。そんな中でも、腰が少し楽な時は息抜きで外出できたのが何よりの楽しみでした。ただ、家の周りを歩かなくなったのも、五十メートルを歩くのが精一杯でしただけ、軽い運動はするようになり、半年余りも家庭内で治療するのことは、これが過ぎぬのが遅いこと。早く回復するようにと、福井市、鯖江市、坂井市の温泉風呂巡りもしました。友達の風呂で腰にも効き目があるとのこと。一週間、三度は利用しましたね。五月、月日が過ぎる中、



炭酸ガスを含んだお風呂

から六月になつてやつと、腰の楽な日があるようになり、そんな日は近くのカラオケ喫茶でビールを少したしなみながら歌を歌ったり、ママさんとの会話も弾み、時間を忘れることもありました。今では我慢できなかつたあの辛さが、よい薬のおかげだと気づきました。現在は、リハビリの腰痛体操を努力しながら続けています。明るく健康で、自分が進んでやれることが一番の幸せだと感じます。心の持ち方で良さを生み出せるんですよ。  
**私こんな人と  
 会ったことがあります。**  
 一、三国連太郎(俳優)  
 二、日本映画界を牽引し、圧倒的存在感をスクリーンに残した日本を代表する名優の一人。私は、平成二十年四月、東京山手線の電車に乗っていたとき、人違いながらも声をかけた

ところ、三国連太郎本人でした。映画の画面で見ると、さすがに年齢を重ねて感じましたが、サインをもらうことができました。  
 二、由紀さおり(歌手)  
 姉の安田祥子と共に童謡コンサートに出演して、童謡ブームの火つけ役となる。由紀さんには、平成二十四年五月、私の住む鯖江市豊保育園にて子供たちに日本の歌を聞かせる会で会いました。  
 三、久里洋二(漫画家)  
 鯖江市出身。アトリエ「久里実験漫画工房」を設立し、『久里洋二漫画集』を出版。アニメーションの自主制作も始め、テレビ番組・CMなどへの提供を数多く行った。鯖江市の「まなべの館」の名譽館長。  
 久里氏には、平成二十年二月、まなべの館の開会式でお会いした。かなりの年配ですがさすがに芸術家は若いです。  
 四、養老孟司(医学博士)  
 人間の根底に潜む心の問題、社会現象の基底に潜む問題などを、解剖学や、脳科学などの知識を交えつつ解説。著書『力の壁』は新語・流行語大賞を受賞した。  
 養老氏には、平成十八

年七月、越前市の環境博で会うことができました。が、いかにも老練な科学者といった感じでした。  
 五、樋口英明(裁判官)  
 大飯原発三・四号機の運転差し止めを命じた裁判官。令和三年九月、「ユーアイふくい」で開催された差し止め裁判についての講演会でお会いした。氏の理路整然たる話し方に感服しました。  
 六、関口淳(念力スプーン曲げ少年)  
 スプーン曲げなどの超能力をもつという自称超能力者。関口少年には、昭和四十六年、名古屋丸栄百貨店でのスプーン曲げ実践会でお会いしました。いきいき会会員の皆さんは、どんな有名な人に会われたことがありますか?  
**十一月の  
 川柳同好会作品**  
 おさえても声に怒りがこもってる  
 南部 歳子  
 頼もしい短く病状話す医師  
 吉岡 芳夫  
 生きるとは今が大切  
 この時間  
 斎藤栄三郎  
 早く来い 昔正月  
 今年金  
 小坂 武士

来年も 頑張れるかと  
 首かしげ  
 福井 康人  
 でも期待当たるはずない  
 宝くじ  
 林 進  
 お年玉物価に比例と  
 孫ねだる  
 松島 成美  
 大相撲 観客だけが  
 マスクがけ  
 大野 勉  
 古き辞書 貫禄だけで  
 様になり  
 千田 節子  
 心にも 杖がほしい  
 年となる  
 新田ヨシエ  
 大掃除 小さな過去も  
 詰めて出す  
 増永 一夫  
 羨まし夫婦で行ける  
 老いの旅  
 上坂 征夫  
 慣れて来たスマホ検索  
 やつとこさ  
 吉野 廣  
 超ビッグ MVPを  
 満票で  
 澤村 玲子  
 マスク顔外したくない  
 顔パンツ  
 吉田美恵子  
 ブロッコリー重さ比べて  
 カゴに入れ  
 長谷 正子  
 落ち鮎をねらって  
 しらすぎとんぼの目  
 小林 久子

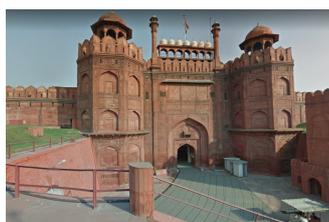
令和4年1月の行事予定表

日	曜日	活動場所	開始時間	行事名	
1	土				
2	日	新年のため			
3	月	4日まで休会			
4	火				
5	水	B	13:00	経済指標を考える会	
6	木	B	13:00	囲碁将棋	
		ハピリン4F	13:30	芸能倶楽部	
		市体育館	13:00	ピンポンの会	
7	金	Aマ	B	13:00	卓話を聴く会
			市体育館	13:00	ピンポンの会
8	土	Aマ	B	13:00	新聞記事を読む会
9	日	Aマ	B	13:00	夜明けの会
10	月		B	13:00	合唱サークル(40)
11	火		B	13:00	運営委員会
12	水		B	13:00	囲碁将棋
13	木		B	13:00	易しい科学の話
		西体育館	13:00	ピンポンの会	
14	金	Aマ	B	13:00	よろず討論会
15	土	Aマ	B	10:00	私の健康法
			B	13:00	川柳同好会
16	日	Aマ			
17	月		B	13:00	短歌の会
		別会場	13:00	手作りの会	
		西体育館	13:00	ピンポンの会	
18	火		B	10:00	楽しい暮らし方
			B	13:00	映画鑑賞会
19	水	アオッサ6階レク	B	13:30	うたのサロン
20	木		B	13:00	囲碁将棋
21	金	Aマ	B	13:00	歴史を楽しむ会
			ハピリン4F	13:30	芸能倶楽部
22	土	Aマ			
23	日	Aマ			
24	月		B	13:00	スマホ勉強会
25	火		B	13:00	音楽鑑賞会
26	水		B	13:00	インターネットで世界旅行
27	木	アオッサ706・707号室		13:00	例会
28	金	Aマ	コートダジュール	13:00	カラオケうた会
29	土	Aマ			
30	日	Aマ			
31	月				

Aマは、3階のマージャン室

**令和四年 一月の行事予定**  
**例会(講演)**  
 身近な地名から古代史へ  
 講師 片桐哲郎氏  
 久しぶりの外部講師の講演会です。  
 片桐先生は、元福井県教育研究所長(専門は英語を務められた方です)。先生は、退職後に地元で「古代史を調べられ、演題の「身近な地名から、歴史の本を出版され、楽しい先生は多才で、真木柚布子が歌う足羽川雨情のう有名なカラオケ曲の作詞もしておられます。  
**歴史を楽しむ会**  
 新撰組が幕末の日本を

**動かした「その二」**  
 講師 大野勉氏  
 今回は、薩摩、長州、土佐等の藩が繰り広げ、幕論を背景に、佐幕派の会津藩主・松平容保が率いる京都・安永組が登る浪士隊の過激な出羽するまでの過程を、羽出の策士清川八郎の動きを交えながら皆さんと一緒に考えたいと思います。  
**映画観賞会**  
 十二月は、洋画は「仔鹿物語」邦画は「無法松の一生」を上映しました。見たい映画がありましたら、迄



デリーの赤い城

お知らせください。  
**インターネット世界旅行**  
 案内先  
 人口十四億人弱の大国、インドの首都、デリーとニューデリーに行ってみましょう。  
 これまで見てきた西洋とは全く違った文化や街並みが見られます。今回は、その第一回目です。

**易しい科学の話**  
 (案内は吉岡副会長)  
 炭酸ガスによる温暖化と新しい対策  
 炭酸ガスが増えると地球の温暖化が進み、自然災害が過酷さを増してきます。炭酸ガスは、なぜ地球の温暖化を起すのでしょうか？温暖化を止めるには、炭酸ガスの排出を減らすか、その原理を解説し、温暖化を防止する新しい方法なども紹介したいと思います。  
 講師 吉岡副会長  
**スマホ勉強会**  
 今からスマホを使うのは無理と思いませんか？まずは、何か一つでもできるようなになると、

案内簡単だとわかってるでしょう。現金で支払う代わりにペイペイ(PayPay)で支払う、ふく割を使ったり引きをしてもらう。写真も送れるし、スマホの話しかけるだけで即座に情報が得られる。便利なスマホの使い方と一緒に勉強していきましょう。  
 講師 吉岡副会長  
**カラオケうた会**  
 開催日を第四金曜日に変えましたので、参加者は注意してください。  
**ピンポンの会**  
 開催場所が、市体育館と西体育館の二か所になりましたので注意してください。